

後援会会員 オーストラリアからの留学生



ホームステイのお手伝い

・ジャック君のホームステイ・

今回、後援会からお話を頂き、オーストラリアから来日したノックス校の生徒（卒業生）さんのジャック君をお預かりする事になりました。全日程は、9/22から10/2までの10泊11日でした。私共では、後半の9/27から10/2まで5泊6日間お引き受けしました。

我が家は、子ども達も独立し、夫婦二人きりの家庭なので、楽しいことは、何もしてあげられなかったのと、言葉のコミュニケーションもうまくとれなくて、彼は、どうだったのかなあ？と気がかりでしたが、荒木先生から「私の家が、居心地がよかった。」と伺いましてほっとしました。

短いスケジュールの中で、学園生と卒業生が、BBQ・ボーリング・鉄板焼にとお付き合い下さり、また我が家に来て楽しい時間を共有して下さった彼らには感謝致します。

何年か振りに、お弁当を作りました。また、学園と一緒に自転車2台で登下校もしました。我が子達の学園生活を思い出しました。短い期間でしたが、楽しい時間を過ごさせて頂きました。今後、また何かの折には、微力ですが学園の子ども達をサポートする応援活動ご協力させて頂きます。

会員 原田 紀子



・マックロバートソン JAPAN Tour のホストファミリーを体験して・



6月25日、メルボルン・マックロバートソン高の引率の先生4人を含む40人の女子高生が学園に到着。両校の合唱による素敵な歓迎交歓会が催されました！！続いて、我が家は美大進学希望の高3生シャロンをお預かりしました。朝、晩、世話係をかって出たバディの学園生2人が家まで送り迎えに見え、ランチも一緒にして、同世代同士あつという間に打ち解けて楽しそうでした。放課後は一緒に買い物したり、休日には近所にステイしているビッキーファミリーグループ共々水族館に行ったり、夜はゆっくりメルボルンの話を聞いたり（路面電車が江ノ電そっくりとか）、～29日まであつという間の4日間でした。

今回来日したマック女子高の皆さんは日本語を専攻していて、シャロンも日本食も何でも食べられ、帰りには美しい字で我が家の家族それぞれに日本語の手紙をくれ、胸がいっぱいでうるうるしてしまいました！こうして図らずも、オーストラリアにもう1人可愛い娘ができたことに感激致しております。いつも素敵な機会をくださる学園に深く感謝致しますと共に、益々のご発展を祈念いたしております。

会員 奥 和子

8月28日、坂元先生〔中高家庭科教諭〕のお手伝いで、中学一年生・高校三年生十数名の子ども達と味噌作りをしました。味噌作りの講師は、添加物化学調味料フリー、素性の判る安心安全な食材を使ったお料理店を開いている、元保護者で料理研究家の佐藤市子さんです。

作業をしながら話して下さる佐藤さんの教えは、味噌に蓋をする竹皮の殺菌効果、枇杷の葉の薬用効果。伝統食を頂いて繋げる命の尊さ。正に湘南学園が推進する食育そのものです。10月から中学2年生の家庭科授業でこの味噌作りを行っているそうです。

